

# コスタリカ通信

サンホセ日本人学校

宝力 駿

NO.7

1月13日

## 新年あけましておめでとう

Ho! a (こんにちは) サンホセ日本人学校の宝力です。あけましておめでとうございます。2019年ですね。いのしし年ですね。皆さんはよいお正月と、冬休みを過ごすことができましたか？今回は、コスタリカの人たちの年末年始の過ごし方について紹介します。

ショッピング  
モールにて



## クリスマスと年末

コスタリカの人たちは、クリスマスはとて静かに過ごします。家族が集まって、一緒に夕食を食べるのだそうです。しかし、年末はそうではありません。みんなでお出かけをしてパーティーをします。深夜0時を過ぎたら、いたるところで打ち上げ花火が上がります。日本の花火大会と違って、個人でそれぞれに打ち上げ花火を上げるのです。実際家の周りでもいろんなところで花火が上がっているのが見られました。



参加者が牛を挑発した後、すぐに逃げます。できるだけ牛に近づけた人がヒーローです。

## コスタリカの年始

コスタリカの年始には、闘牛が行われます。スペインの伝統の名残ですね。1月1日から数日間、昼と夕方、一日2回行われます。先生も初日からさっそく見に行きました。

スペインの闘牛と違って、プロの闘牛士(マタドール)はいなく、市民参加型です。事前に申し込みをした市民たちが会場の中に入って、牛の目の前を横切ったり、おしりにタッチしたりしながらワーワー逃げ回ります。追いかけてうまく逃げ切る人、転んで牛に踏まれる人、角で高く投げられる人などがいて、盛り上がっていました。毎年けが人が多数出るそうです。それでもやめられないのは、コスタリカの人たちに愛されているイベントだからでしょう。



付近には出店もたくさん出ていてお祭りのようです。